２０１７年度　三井のリハウス東京都 U-12　　１６ブロックリーグ要項

＜大会趣旨＞

少年期におけるこどもたちの健全なる心身の発達を願い、技術、戦術、マナー、
そしてサッカーのゲームを楽しみ、愛する心を育てる。
８人制の試合をすることにより、「判断」へのアプローチ場面を多くし、
いろいろなポジションを経験しながら個々の「技術」の質を高める。
育成 をめざし、多くの選手に試合経験を与えることとする。

①主催　　公益財団法人東京都サッカー協会

②主管　　東京都少年サッカー連盟

③協賛　　三井不動産リアルティ株式会社

④期間
- 前期　　４月第１週～６月第３週
- 中断期間＝６月第３週～７月第 １ 週　（登録変更手続き）
- 後期＝７月第１週～１０月第１週

⑤試合会場　　ブロックリーグ参加チームによる提供及び本部提供のコート

⑥参加資格
a.　（公財）日本サッカー協会第４種に団体登録したチームであること。
上記チームの構成は単一団体チームに限られ年間を通じて継続的に活動していること。

b.　単一団体チームから複数チームの参加は、６年生が３０人以上登録されており、２チーム（Ａ．Ｂチーム）ともに６年生だけの登録とする。参加選手は、上記加盟チームに所属する選手であること。

c.　グラウンド提供から会場運営など、リーグ戦運営に協力できるチームであること。

d.　引率指導者は「参加チーム」を掌握指導する責任ある成人の指導者であること。
内１名以上が本協会公認コーチ資格Ｄ級コーチ以上または公認キッズリーダーの有資格者、もしくはブロック指導者講習会受講者であること。
※　各試合のエントリー表提出の際、ベンチ入りする１名の指導者資格証も提出する事

e.　小学校６年生から３年生の少女で編成されたチームであること。
ただし、３．４年生の選手を含める場合は、相手が６年生であることを考慮し、各チームの責任において参加選手を選定する事。

⑦試合方法
a.　９チーム以上のグループでリーグ戦を行う。

b.　前期、後期を通じてリーグ総当り戦で行う。

c.　二日間連続する日程の場合は、最大３試合（一日最大２試合）まで。

d.　三連休の扱いは、三日間で４試合（二日間連続して４試合は消化できない）とする。

※一日目２試合、二日目１試合、三日目１試合の配分、または一日目２試合、二日目試合なし、三日目２試合の配分は可。

※一日目２試合、二日目２試合、三日目試合なしの配分は不可。

⑧エントリーと選手登録

a. Ｕ－１２ブロックリーグ参加選手は所定の登録用紙兼メンバー表を提出し、エントリーをすること。＜別紙　登録用紙兼メンバー表＞

b. 提出して承認を受けた登録用紙兼メンバー表に記載なき選手は、試合に出場することが出来ない。

c. 当該チームの第１試合開始　３０分前までに顔写真貼付の選手証と承認を受けた登録用紙兼メンバー表に必要事項を記載した上で会場本部に提出し、内容の確認を行う。第２試合前は承認を受けた登録用紙兼メンバー表のみを本部に提出する。

d. 試合に出場する登録選手は選手証を各自持参し、試合開始　１０分前に用具とともに確認を受けることとする。

※選手登録申請中の場合は、その旨を証明出来る資料を持参のこと（登録画面コピー等）。

※必ず傷害保険（スポーツ安全傷害保険）に加入していること。

⑨選手の移籍と入れ替え

・U-12 リーグの最中であっても、選手本人が望めば自由にチームを移籍し、登録申請受理次第 U-12 リーグに参加する事が出来る。

※補足、移籍される側のチームは如何なる理由があっても移籍申請あった場合 速やかに認め登録削除しなければならない。

⑩結果、表彰

a. 表彰は行わない。

b. 成績結果は全日本少年サッカー大会ブロック大会予選に反映される。

c. 単一団体チームから複数チーム出場した場合、　ＡとＢの両チームが全日本少年サッカー大会中央大会への出場権を得た場合は、両チームとも出場できる。

⑪参加費　　２万円／１チーム

⑫リーグ戦形式

a. 各グループ（各グループ９チーム以上）の１回戦総当り方式のリーグ戦を行う。

b. 前期リーグの組合せはエリアを考慮し、競技運営部にて決定する。

c. ブロックリーグ総合順位の決定は、後期リーグの結果で決定する。

d. ブロックリーグ戦における順位の決定方法は、勝利３点、引分１点、敗戦０点の勝点により、勝点の多い順に決定する。なお、勝点の合計が同一の場合は、以下の項目に従い順位を決定する。

ⅰ．全試合の得失点差（総得点－総失点）

ⅱ．全試合の総得点

ⅲ．当該チーム同士の対戦成績（勝敗）

ⅳ．ⅰ～ⅲの全項目において同一の場合は、抽選により決定する。

⑬その他　　競技規則、競技会規定、懲罰事項はＵ－１２サッカーリーグ１部・２部要項６、７、８項に準じる。

（参考資料下記）

A. 競技規則

本協会「８人制サッカーの競技規則」による

B. 競技会規定

以下の項目については本大会の規定を定める。

（1）競技のフィールド

① フィールドの表面は天然芝、人工芝が望ましいが、クレーでも可能とする（ライン表示についてはマーカーコーンの使用可）。

② フィールドの長さ（タッチライン）は６８ｍ、幅（ゴールライン）は５０ｍを基本とし、照度が十分に確保されていること。

交代ゾーンとして中央から両側に３ｍのマークを設ける。

③ペナルティエリア等

ペナルティエリア１２ｍ、ペナルティーマーク８ｍ、 ペナルティアークの半径７ｍ、

ゴールエリア４ｍ、センターサークルの半径７ｍ

④ テクニカルエリアは設置しない。

戦術指示はその都度ベンチのただ１名の指導者が伝えることが出来る。

（２）ボール

各チームから１個ずつ公認検定球を各会場で規定された試合開始時間の前までに会場本部に持ち寄る。

（３）競技者の数

① ８人の競技者（うち１人はゴールキーパー）が試合に出場する。

＊ 一方のチームが８人に満たない場合は試合を開始しない。試合中の負傷者・退場者は即時補充する。

＊ 試合開始時から試合終了時まで、２人以上（３人以内）のチーム役員（登録用紙に記載された役員）がベンチにいなければならない。（内１名は指導者資格保持者である事）

② 試合に出場出来る競技者は試合当日のメンバー表登録者で、人数に制限は設けない。

③ フィールドプレーヤーは交代ゾーンからいつでも自由な交代が出来るが、ゴールキーパーの交代は主審に通知し、試合の停止中に行う。

④交代要員はユニフォームと異なる色（ビブス等）を着用する。

⑤止むを得ない理由（交通渋滞や学校行事等）で遅刻した選手は予備審判のチェックを以って試合に出場出来る。

＊但し、試合開始時に８名に満たない場合は試合を開始しない。

（４）競技者の用具（ユニフォーム）

① リーグ戦実施年度の日本サッカー協会「ユニフォーム規定」に則る。

② 選手番号は規定（背面：縦 25cm-35cm、前面：縦 10cm-15cm）サイズを適宜縮小することができる。

③ 番号表示はシャツの背面及び前面とする。ショーツには表示を推奨する。

④ 当日の対戦相手とユニフォームの色確認を用具チェック前に行っておくこと。

⑤　ゴールキーパーの予期せぬ事態でのフィールドプレーヤーとの交代の場合、試合で使用していない正副いずれかのシャツで本人の番号であれば着用可能。それが難しい場合は番号無しの安全なジャージ等の着用を認める。

⑥　その試合で必ずフィールドプレーヤー(FP)に代わることが決まっているゴールキーパー(GK)のパンツとストッキングは、最初からフィールドプレーヤーのものを着用しても良い。⇒その GK は必ず FP にならなければならない。

（５）審判

試合は、１人の主審と１人の補助審判（必須）で運営される。 参加チームは有資格審判員１名を帯同していること。

審判は審判報告書及び重要事項報告書を携帯し、懲戒罰、報告事項のある場合は本部に報告する事。

（６）試合時間

試合時間は３０分（前後半各１５分）とする。

ハーフタイムのインターバル（前半終了から後半開始まで）：基本５分間とする。尚、WBGT 指数による対応において、クーリング・ブレイクを適用することがある。

C. 懲罰事項

（１）本リーグ戦期間中に**警告を３回受けた選手は、次の１試合は出場停止**となる。本リーグ戦全日程終了時点で、累積警告は消滅するものとする。

（２）本リーグ戦において**退場、退席を命じられた選手、役員は、自動的に次の１試合に出場できず**、 それ以降の処置については規律フェアプレー委員会において決定する。 競技者が退場を命じられた場合は、その競技者のチームは交代要員の中から競技者を補充する。 主審は競技者が補充されようとしている間は試合を停止する。

（３）試合が成立しなかった場合（選手証不携帯、試合開始時に選手８名揃わない、試合中に５名以下になった場合、チーム役員がいない等）は棄権試合とし、取り扱いは次の通りとする。

ⅰ　不戦勝チームには、勝ち点３、得点３を与える。

ⅱ　不戦敗チームには、勝ち点マイナス１、得点０とする。

（４）試合会場本部で判断ができない事象が発生した場合は、速やかに１６ブロック競技運営部に確認を取ること。

万が一、１６ブロック競技運営部に連絡が取れない場合は、**予定通り試合を行うが１６ブロック委員長預かりとする**ので、当該の判断が決定するまでは、試合後の結果報告書の指導者確認サインは受けないこと。

（後日、１６ブロック競技運営部が直接署名を受領する。）

（５）本協会諸規程および本記載事項にない事例に関しては、規律フェアプレー委

員会にて決定する。

以上